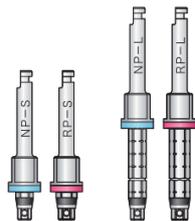


BL (ボーンレベル) インプラントドライバー操作時の注意点

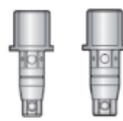
(不適切な操作は、インプラントドライバー先端の破折の原因となります)

インプラントドライバーの先端は非常に小さくなっているため、応力の集中によって破折する恐れがあります。BL (ボーンレベル) インプラントドライバーの破折を避け、安全にご使用いただくために、本手順を遵守してください。BL インプラント体の埋入方法についての詳細は、FINESIA『外科用マニュアル』を参照してください。

■ 対象製品



インプラントドライバー CH (NP/RP)

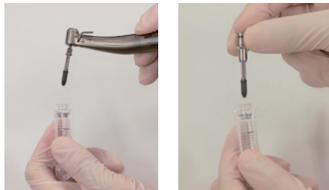


インプラントドライバー WH (NP/RP)

■ インプラントドライバーの破折防止策

1. インプラント体にまっすぐ挿入すること。

インプラントドライバーは、奥までまっすぐにインプラント体に挿入してください。ドライバー先端のボールプランジャーがインプラント体の六角部に入ったらドライバーをまっすぐに押し付けてください。容器から取り出したら、ドライバーのマーキング部の下端とインプラント体の上端が一致することを確認し、埋入する間はこの状態を保つようにしてください。



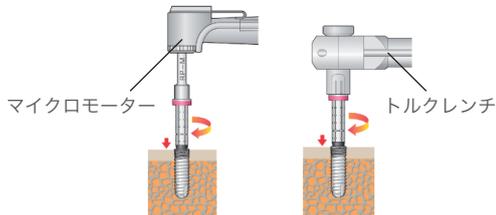
(図1) インプラント体の取り出し



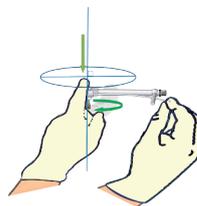
(図2) インプラントドライバーのインプラント体への装着

2. 器具は埋入方向に対して垂直に操作すること。

器具は埋入方向に対して垂直に操作すること。インプラント体の埋入中は、ドライバーはインプラント体に対して垂直になるように保ち、傾けないようにしてください。インプラントドライバーが浮いた状態や傾ける方向に力が加わった場合、過大な負荷がドライバー先端にかかります。開口域が狭い部位への埋入時には特にご注意ください。



(図3) インプラント体の埋入状態



(図4) トルクレンチの使用方法

- ・指で垂直に押さえて、軸がブレないようにしてください。
- ・インプラント体に対して垂直に回転させてください。

※埋入トルクの規定値は 50Ncm までとなっています。

